科目名	音楽基礎B3							年度	2026
英語科目名	Basic Theory of Music B3							学期	前期
学科・学年	ミュージックアーティスト科 2年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	田中 綾美		教員の実務経験		有	実務経験の職種		ピアニスト	

【科目の目的】

イヤートレーニングによる相対音感の強化、譜面の正確な読み書きのトレーニングを目的とする。アーティストにとって相対音感を鍛えることと記譜・読譜スキルは、ミュージシャン同士の意思疎通を行う上で必要不可欠なスキルである。また、「音楽基礎A」の授業で取り扱う「音楽理論」についてより深く理解することも目的とする。

【科目の概要】

授業動画、授業内課題

【到達目標】

A.半音と全音、音程について理解できる
B.メロディ進行の分類ができる
C.4Beat、8ビートのメロディを採譜できる
D.16Beatのメロディを採譜できる
E.4拍子以外のメロディを採譜できる

【授業の注意点】

専門学校は出席率100%が基本であるため、理由のない遅刻や欠席は認めない。
教員の指示がない限り、授業と関係のない携帯電話・スマートフォンの使用を認めない。
授業時限数の４分の３以上出席しない者は定期試験・評価課題を受験することができない。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル５ 優れている	レベル４ よい	レベル３ ふつう	レベル2 あと少し	レベル１ 要努力
到達目標 A	半音と全音、音程について理解でき、簡潔に説明できる		半音と全音、音程について理解できる		半音と全音、音程について理解できない
到達目標 B	メロディ進行の分類ができ、簡潔に説明できる		メロディ進行の分類ができる		メロディ進行の分類ができない
到達目標 C	4Beat、8ビートのメロディを採譜でき、綺麗に書くことができる		4Beat、8ビートのメロディを採譜できる		4Beat、8ビートのメロディを採譜できない
到達目標 D	16Beatのメロディを採譜でき、綺麗に書くことができる		16Beatのメロディを採譜できる		16Beatのメロディを採譜できない
到達目標 E	4拍子以外のメロディを採譜でき、綺麗に書くことができる		4拍子以外のメロディを採譜できる		4拍子以外のメロディを採譜できない

【教科書】

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

試験・課題　70%　課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価
成果発表　20%　授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価
平常点　10%　積極的な姿勢

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名	音楽基礎B3	年度	2026
英語表記	Basic Theory of Music B3	学期	前期

回数	授業テーマ	各授業の目的		授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	音程①	全音と半音の違いを理解する	1	半音	半音について理解できる		
			2	全音	全音について理解できる		
			3	鍵盤の距離	鍵盤上の半音と全音の見方が理解できる		
2	音程②	音程の概要を理解する	1	音程	音程について理解できる		
			2	数え方	音程の数え方を理解できる		
			3	度数	度数の表記法を理解できる		
3	音程③	長短、完全音程を理解する	1	長音程	長音程について理解できる		
			2	短音程	短音程について理解できる		
			3	完全音程	完全音程について理解できる		
4	音程④	増減音程、異名同音を理解する	1	増減音程	増減音程について理解できる		
			2	重音程	重音程について理解できる		
			3	異名同音	異名同音について理解できる		
5	音程⑤	順次進行と跳躍進行を理解する	1	メロディ進行の分類	メロディ進行の分類を理解できる		
			2	順次進行	順次進行について理解できる		
			3	跳躍進行	跳躍進行について理解できる		
6	音程⑥	スケールを理解する	1	スケール	スケールについて理解できる		
			2	メジャースケール	メジャースケールの響きを聞き分けられる		
			3	マイナースケール	マイナースケールの響きを聞き分けられる		
7	採譜トレーニング①	鳴らされた音を採譜する	1	メロディの動き	メロディの動きを正確に捉えることができる		
			2	採譜	聴いた音を五線譜に書くことができる		
			3	答え合わせ	精度を高めることができる		
8	採譜トレーニング②	4Beatのメロディを採譜する	1	メロディの動き	メロディの動きを正確に捉えることができる		
			2	採譜	聴いた音を五線譜に書くことができる		
			3	答え合わせ	精度を高めることができる		
9	採譜トレーニング③	8Beatのメロディを採譜する	1	メロディの動き	メロディの動きを正確に捉えることができる		
			2	採譜	聴いた音を五線譜に書くことができる		
			3	答え合わせ	精度を高めることができる		
10	採譜トレーニング④	16Beatのメロディを採譜する	1	メロディの動き	メロディの動きを正確に捉えることができる		
			2	採譜	聴いた音を五線譜に書くことができる		
			3	答え合わせ	精度を高めることができる		
			1	メロディの動き	メロディの動きを正確に捉えることができる		

11	採譜トレーニング⑤	3連符のメロディを採譜する	2	採譜	聴いた音を五線譜に書くことができる		
			3	答え合わせ	精度を高めることができる		
12	採譜トレーニング⑥	Shuffleのメロディを採譜する	1	メロディの動き	メロディの動きを正確に捉えることができる		
			2	採譜	聴いた音を五線譜に書くことができる		
			3	答え合わせ	精度を高めることができる		
13	採譜トレーニング⑦	拍子の違うメロディを採譜する	1	メロディの動き	メロディの動きを正確に捉えることができる		
			2	採譜	聴いた音を五線譜に書くことができる		
			3	答え合わせ	精度を高めることができる		
14	採譜トレーニング⑧	シンコペーションのあるメロディを採譜する	1	メロディの動き	メロディの動きを正確に捉えることができる		
			2	採譜	聴いた音を五線譜に書くことができる		
			3	答え合わせ	精度を高めることができる		
15	前期の復習	前期に学んだことを振り返る	1	振り返り	前期に復習した内容を振り返ることができる		
			2	質疑応答	不明な部分を積極的に学習できる		
			3	後期の目標	後期の目標を立て、自発的に学習できる		

評価方法：1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等